

平成29年度 大分大学 教員免許状更新講習
選択必修領域一覧表(夏季)

受講者募集期間

平成29年5月16日 午前6時30分 ~ 平成29年5月22日 午後5時

※講習によっては、持参するもの等がありますので、講習の詳細を必ずご確認ください。

講習の名称	講習の概要	主な対象職種			講習の期間	定員	受講料
		学校種	免許職種 教科等	職務経験等			
【選択必修】教育の最新事情 (義務教育テーマ別A-1)	前半は、近年の教育を巡る現状と課題について考えるとともに、目標達成型組織における授業(保育)改善の在り方について理解する。(1)教育を巡る現状と課題(学習指導要領の改訂の動向等)、(2)目標達成型組織の在り方、(3)組織的に進める授業(保育)改善の方法について、講義する。 後半は、学校内の危機管理を中心に、その現状をチェックリストで確認して危機管理体制のあり方を検討する。各教職員が気をつけなければならないこと、組織的な対応が必要なことなどを学ぶ。	幼稚園 小学校 中学校	特定しない	特定しない	平成29年7月23日	80人	6,000円
【選択必修】幼児教育・保育における 学校・家庭・地域の連携	現在、子育ての多様化に対応するために、保育者にはより深い専門性ととも家庭・学校・地域との連携が不可欠となっている。本講習では、現行の幼稚園教育要領のキーワードである「発達と学びの連続性」と「生活の連続性」の視点から、幼児教育・保育における家庭・地域との連携のあり方について、近年の政策動向ならびに実践事例から学ぶ。	幼稚園	幼稚園教諭	現職の幼稚園教諭・保育教諭及び採用見込みの者	平成29年7月23日	80人	6,000円
【選択必修】小学校外国語活動の 考え方と進め方1	主として小学校の外国語活動のあり方について講じる。指導要領の目標について考察するとともに、言語習得の理論的背景を説明する。次に、Hi, friendsのいくつかのレッスンについて、授業の進め方と活動例を、体験しつつ学ぶ。発音に関するミニエクササイズを間に取り入れる。後半では、学んだことを基に、活動例を作成し実演する課題を行う。また、中学との接続のあり方を考察する。	小学校 中学校	教諭	初任者～ 中堅教員 向け	平成29年7月23日	25人	6,000円
【選択必修】教育の最新事情 (高校教育テーマ別)	前半は、近年の高校教育をめぐる現状と課題について、本県高等学校における状況や、県教育委員会が推進する事業内容と併せて理解する。(1)高校教育の現状と課題、(2)課題対応に向けた取組について、講義する。 後半は、高校教育を中心に、多様化する生徒及びその家族への対応について、生活習慣、勉学、人生思索、進路などの視点から問題を探り、探り出した問題を組織的・計画的に解決する方法を検討する。	高等学校	特定しない	特定しない	平成29年7月30日	80人	6,000円
【選択必修】職業としての社会福祉	現在、学校で行われている進路指導を概観した上で、今後、特に重要と考えられる福祉・医療に関する業務を題材として以下の内容を検討する。定年65歳制の導入などにより、生徒の職業人生活は40年を超えるものとなった。一方、学校現場での進路指導は、「現在」のトレンドを重視する傾向がある。そこで本講義では、1980年代以降の福祉・医療専門職の需給動向データなどを用い、進路指導での長期的視座の必要性について検討する。また、福祉職を志す生徒に対する指導に必要な社会保障サービスや福祉専門職の現況について説明する。	高等学校	教諭	特定しない	平成29年7月30日	30人	6,000円

平成29年度 大分大学 教員免許状更新講習
選択必修領域一覧表(夏季)

受講者募集期間

平成29年5月16日 午前6時30分 ~ 平成29年5月22日 午後5時

※講習によっては、持参するもの等がありますので、講習の詳細を必ずご確認ください。

講習の名称	講習の概要	主な対象職種			講習の期間	定員	受講料
		学校種	免許職種 教科等	職務経験等			
【選択必修】「特別の教科 道徳」の 要点と多様な指導法	学習指導要領の一部改正により、領域としての「道徳」が「特別の教科 道徳」に改められ、小学校では平成30年度から、中学校では平成31年度から実施されます。こうした状況を見据え、この講習では「特別の教科 道徳」への移行において何が求められ、どのような指導方法が必要とされているのかを、グループでの演習形式で学びます。	小学校 中学校	教諭	特定しない	平成29年7月30日	40人	6,000円
【選択必修】小学校外国語活動の 考え方と進め方2	「参加型の演習」です。1コマ目で、小学校英語活動についての考え方を理解します。2, 3, 4コマ目では、ペアやグループで、実践的な指導内容を体験します。内容は、教室英語、チャンツ、歌、対話練習、コミュニケーション活動などです。基本的な活動が中心です。外国語活動になじんでいる方には、斬新さはないと思うので注意してください。小学校教員のみを対象とします。	小学校	教諭	特定しない	平成29年7月30日	24人	6,000円
【選択必修】教育の最新事情 (義務教育テーマ別B)	前半は、近年の教育を巡る現状と課題について考えるとともに、目標達成型組織における授業(保育)改善の在り方について理解する。(1)教育を巡る現状と課題(学習指導要領の改訂の動向等)、(2)目標達成型組織の在り方、(3)組織的に進める授業(保育)改善の方法について、講義する。 後半は、子どもを取り巻く様々な問題に対応するため、学校はプラットホームの機能を求められており、その組織と機能について学ぶ。特に子どもの貧困問題の拡大と社会的孤立が進んでいる問題に対して学校を中心に組織的な対応のあり方を学ぶ。	幼稚園 小学校 中学校	特定しない	特定しない	平成29年8月22日	80人	6,000円
【選択必修】教育の協働を考える	大分県の施策として「教育の協働」が推進されているが、これまでのところ学校や教員により取り組みの差異が大きく、学校や地域全体の取り組みにまでは発展していない。この講習では、初発的段階として、「何のために、どのような方法で」行えば、教育の協働の効果を実感できるかという点からスタートし、協働が互恵的・継続的なものになる発展的段階までを展望する。 講習では、理論のみの学習に終わらないよう、グループワークの時間を多めに取る。積極的な参加を期待する。	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	平成29年8月22日	40人	6,000円
【選択必修】小学校外国語活動の 考え方と進め方3	「参加型の演習」です。1コマ目で、小学校英語活動についての考え方を理解します。2, 3, 4コマ目では、ペアやグループで、実践的な指導内容を体験します。内容は、教室英語、チャンツ、歌、対話練習、コミュニケーション活動などです。基本的な活動が中心です。外国語活動になじんでいる方には、斬新さはないと思うので注意してください。小・中学校(英語)教員を対象とします。	小学校 中学校	教諭	特定しない	平成29年8月22日	24人	6,000円

平成29年度 大分大学 教員免許状更新講習
選択必修領域一覧表(夏季)

受講者募集期間

平成29年5月16日 午前6時30分 ~ 平成29年5月22日 午後5時

※講習によっては、持参するもの等がありますので、講習の詳細を必ずご確認ください。

講習の名称	講習の概要	主な対象職種			講習の期間	定員	受講料
		学校種	免許職種 教科等	職務経験等			
【選択必修】学校の教育活動の改善を支えるカリキュラム・マネジメント	学校教育の目的や目標を達成するために、学習指導要領等に基づきつつ、どのように教育課程を編成、実施、評価、改善していくのかという「カリキュラム・マネジメント」の確立が求められている。この講習では、学校の教育活動の改善を支えるそのような一連のPDCAサイクルの確立という経営的な視点と、地域等の人的・物的資源の活用を含む、各教科等の内容の組織的な配列という実践的な視点から、カリキュラム・マネジメントを考える。	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	教諭(養護教諭、栄養教諭は除く)、教科は指定なし	特定しない	平成29年8月29日	30人	6,000円
【選択必修】教育相談実践講座(幼・小)	本講習では、幼稚園教諭と小学校教諭を対象として、教育相談や子育て相談支援に関する内容について、事例を中心に、具体的かつ実践的に学びます。事例検討を行います。どのような視点から情報を集め、幼児・児童および保護者・家庭への理解と対応・支援を進めていくかについて、実践的に体験していきます。午後の講義では、提出していただいた事例を踏まえながら、現代的な子どもの問題(発達障害や、いじめ・不登校など)や保護者への理解と対応・支援について、知識と技とところを学びます。特別支援学校の小学部教員も受講可。	幼稚園 小学校 特別支援学校	教諭 養護教諭 (小学校)	特定しない	平成29年8月29日	40人	6,000円
【選択必修】教育相談実践講座(中・高)	本講習では、中学校教諭と高校教諭を対象として、適応上の問題や心理的な困りを抱える生徒等に対する教育相談の進め方について、具体的かつ実践的な学びを展開する。例えば、思春期の心理的特徴あるいは学校現場の特性といったことを意識しながら、問題の理解の仕方(アセスメント)や支援の進め方について、具体的に考えていく。	中学校 高等学校	教諭 養護教諭 (中学校・高等学校)	特定しない	平成29年8月29日	40人	6,000円
【選択必修】多文化共生社会を考える	学習指導要領に明記された「伝統や文化に関する教育の充実」を、社会科を中心に各教科で図るために、国際理解・異文化理解のトレーニングを行うとともに、日本をはじめとする東アジアにおける多文化共生社会の展開について解説します。	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	平成29年8月29日	30人	6,000円